



東神の倉清涼保育園

つんとした冷たい空気に、ひんやりとした風。いよいよ季節は冬になりましたね。

〈さくらんぼ組〉

先月は初めて園から出て、散歩車に乗り遠足へ出掛けました。初めての環境にも怖気付く事もなく、歩ける事を喜ぶように沢山歩き回っていました。疲れたのか帰りの散歩車の中でウトウト寝てしまう姿もとっても可愛らしかったです♪

制作活動にも期待を持てるようになり、絵の具やクレパス・シールを見ると「早く触りたい！」という姿が見られます。

〈苺組〉

さくらんぼ組と同じく遠足に出掛け、神の倉清涼保育園までの行き帰りを、自分達でしっかり歩く事が出来ました。道中も「はな！」「ブーブー」と発見した事を教えてくれたり、乳児園庭では滑り台やドングリ集め、砂遊びとそれぞれ好きな遊びを思い切り楽しんでいました。

感触遊びでは米粉粘土を行い、保育士の真似をして丸めて千切ってみたり。その後は自分なりにご飯を作ったり、コロコロ伸ばしたりと遊び方を発見していました。



今月のねらい

〈さくらんぼ組〉

- ・暖かい時間帯には外気に触れ、健康に過ごす。
- ・保育士に見守られながら、一人遊びをじっくりと楽しむ。

〈苺組〉

- ・季節のイベントに参加したり、気温の変化を通して冬の季節を感じる。
- ・ごっこや見立て遊び等、遊びを通して保育士と簡単な言葉のやり取りや模倣を楽しむ。



細かく千切って伸ばして
楽しみました♪



今月の歌

♪赤鼻のトナカイ
♪きしゃ





東神の倉清涼保育園

本格的な寒さに冬の訪れを感じる時期になりました。今年もあっという間に時は過ぎ、残り一月となりました。

先月は、芋掘りがありました。園庭の畑で育てていた芋の葉を毎日のように観察したり、葉の下をめくり虫探しをして、芋掘りする日を待ち遠しくしていました。芋掘り当日、スコップや手で土を掘り、大きい芋、小さい芋、細い芋等、色々な形の芋を収穫しました。「お芋取れたあ」「重い～」と言いながら取った芋を大事に持っていました。次の日、薩摩芋のクッキングをしました。自分達で収穫した芋で作った芋ご飯は、特別な味がしたようで「おいしい!」「お代わり～」と言って完食していました。その後の給食で薩摩芋のメニューが出ると「みんなが取ったお芋かなあ」と呟く子ども達です。

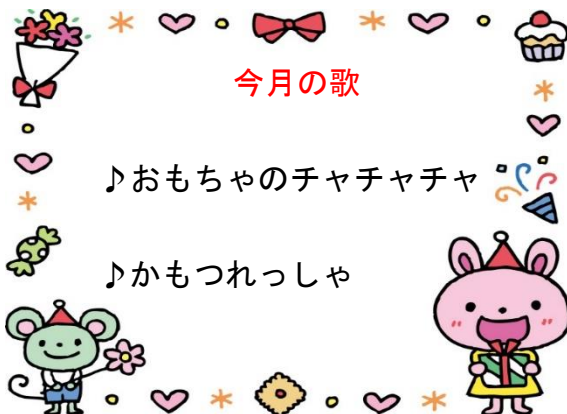
11月制作では、サンタクロースを作りました。クリスマスの話になると「ツリー飾ったの」「トーマス買ってもらう」等と話が弾んでいました。サンタクロースの顔を描くと「見て、笑ってる」と嬉しそうに見せてくれました。子ども達の作品をボードに飾り、色々な表情のサンタクロースが完成して可愛かったです。

12月も体調管理に気を付けて、元気いっぱい新しい年を迎えられるように過ごしていきたいと思います。



今月のねらい

- ・一人ひとりの体調に留意し、健康に過ごせるようにする。
- ・戸外遊びやごっこ遊びを通して、保育士や友達との関りを楽しむ。



今月の諺

親しき仲にも
礼儀あり